



全ダ連だより

第22号
2020.3

All Nippon Association of Dance



Contents

全ダ連に思う	2
副会長挨拶	3
ジュニア育成教室認定委員会からの活動報告	4
全ダ連ホームページの便利な活用法アドバイス	5
ANAD アマチュア指導員と共存共栄	6
「京都市長杯争奪戦・ダンスフェスティバル IN 京都」開催風景	7
ウェルフェアダンス指導員認定委員会活動報告とご参加のお願い	8
全ダ連2019ダンスフェスティバル開催報告と「全ダ連後援ダンスフェスティバル in 00」開催のお願い	10
デモンストレーション出場者	11
チャレンジ杯・トライアル出場者	13
2019年度 公益事業報告（2019年4月1日～2020年3月31日）	17
ウェルフェアダンス神奈川支部活動報告	22
ジェフリー・ハーン著「Evolution of Body Rhythm & Dynamic Shaping」	23

発行日 令和2年3月19日
発行者 公益社団法人全日本ダンス協会連合会
所在地 〒105-0004
東京都港区新橋 1-18-13 杉村ビル 9F
TEL 03-3506-8866 FAX 03-3506-8854
E-mail : anad@zendaren.or.jp
URL : <http://www.zendaren.or.jp/>
営業時間 (平日) 10:00～18:00
定休日 土・日・祝他



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会
会長
小川 純

日本人としてノーベル賞を受賞された先生方の中には、一連の受賞式行事には参加されても、舞踏会への出席は消極的であり、辞退される方もあるとか伺います。

全世界が注目するノーベル賞の恒例行事である舞踏会では、日本の先生方にも国際的マナー人として、せめてベーシックでのダンスは心得ていて欲しいものであります。

日本は本当の意味でダンス後進国であることは否めない事を痛感させられます。

こうした事に、一抹の寂しさを感じるのは私だけでしょうか。

ここに改めて、全ダ連が公益社団法人として認定基準をクリアした事由を明記しましょう。

「ダンスが西欧の宮廷舞踏に始まるその歴史の中で、技術や作法が洗練され、それらが連綿と現代まで受け継がれている高い達成度を持つ文化であり、且つ、様式美や礼儀を重んじる芸術であって、全ダ連がそのようなダンス振興を図り、我が国における芸術と文化の振興を目的としておこなう団体」とあります。

社交ダンスは年齢的制限を受けることなく、初心者、幼児から高齢者まで誰もが参加し楽しめる取り組みであると共に健康の維持・リハビリにも繋がる、いわば万人の文化であります。

今こそ全ダ連は立つ位置を違えることなく一致団結して、予てから推奨する全ダ連ブランド構築のために、粛々と歩むべきと思います。

とは言え、社交ダンス界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いていることは否めないわけで、社会状況の変化にともないダンスも多様化しており、ずいぶんと様変わりしてまいりました。

こうした現状も理解し、ダンス普及委員会では様々な角度で検討を重ねておりますが、皆様にはダンスに対する情熱とその文化に誇りを持って頂き、地道に仲間を増やす努力を怠らない事が最も確実な対応策ではないかと思う次第です。

また、会員の皆さまには講習考査の周知徹底をお願いするのは勿論のことですが、全ダ連が推奨する「ダンスフェスティバル」の下記開催趣旨を、まずご理解いただきたく思います。

本来「ダンスフェスティバル」は、全国の会員の皆様の為に企画されたものです。

各地域会または教師協会単位で「全ダ連ダンスフェスティバル」として全国各地で開催される事を目指しており、会員の皆さんでこのイベントを盛り上げて頂く事により、認定証に価値を見いだせない方々にもステータスとなるよう発展させていこうとするものです。

勿論、その付加価値を高めるために執行部としても鋭意努力いたします。

皆さまの機運が盛り上がることによってダンスにおける地域創生となり、それが全ダ連ブランドとし価値を押し上げることを願っております。



公益社団法人全日本ダンス協会連合会
副会長
資格認定委員長
村松 昌弘

平成から令和に変わり目まぐるしく時が過ぎてゆくと感じる今日この頃ではありますが、会員の皆様は日々ダンスに忙しく活動していることと思います。

社交ダンスの現状については、これだけ沢山のダンスの団体があるにもかかわらず、これまで活躍していたダンス愛好家が高齢になり、社交ダンス人口が確実に減っているという事が現実には起こっているのを感じていると思います。

公益社団法人全日本ダンス協会連合会（全ダ連）でも、受験生の減少が続いている為に経費の削減に全力を挙げて取り組んでいる次第であります。

日本の競技ダンス界に於いても高齢化が進み、毎年数千単位で出場者が減少しております。それに反してテクニックは益々トリッキーでアクロバティックなフィガーが踊られるようになり、高齢のダンス愛好家の身体能力では無理があるのではと考えます。

あくまでもこういうダンスはショーダンス的な要素が強く、一般にダンスを広めたいと考えるならば別のジャンルのダンスととらえるべきなのです。

過去の日本のダンス界は、教室に勤めるレスプロ達がアマチュアダンス愛好家を個人レッスンで教えてきた事により、そのアマチュアが競技会に出場したりプロになったりしたことが根本的な要因で発展してきたのです。

当時はプロとアマチュアの区別がはっきりし

ていたのですが、今ではダンス未経験の外部の人達から見ると誰がプロで誰がアマチュアなのか区別のつかない状況が起きているのではないのでしょうか。

全ダ連はこの様な状況を正常に戻す役割を担っていると考えています。

ダンスの試験制度について懐疑的な考え方を持っているダンス人もいるとは思いますが、少なくとも私は、ダンス界を発展させるには厳格な試験制度が必要と考えています。

基礎の勉強や習得なくして技術の向上などありえませんし、勉強していくと次々に新しい発見がおきるもので、この発見が次の知識の興味になり更なる勉強をしたくなるのが人間の知識欲というものだと思います。

試験はそれを試すためのものであり、全ダ連は権威のある厳格な試験を提供し続けなければならないと考えます。

全ての基本フィガーについて技術を伴って覚える事は、競技でバリエーションを理解するのに大変役に立つもので更なるダンスに対する理解が増していく筈です。

当然のことですが、受験生を育てるためには教えるプロのレベルが高くないと受験生が生まれる筈もないのはご理解いただけたと思います。

受験生を育てながら互いに勉強していただけたら、全ダ連の将来も開け、更にはダンス界の発展につながるものと考えます。

ジュニア育成教室認定委員会からの活動報告



ダンス教授所及びジュニア育成教室認定委員会
委員長
奥野 友子

この度、「ジュニアダンスの手引き事例集」を発行する運びとなりました。

内容は、学年別として、「幼児編」「小学校低学年編」「小学校 中・高学年編」「中学校編」と分類し、それぞれに事例を掲載しました。

種目的には、ダンスの基礎として大変重要となる「リズム体操」「メレンゲ」「サルサ」に重きを置きました。

ジュニア育成には特に丁寧に押さえておきたい基礎の部分を写真入りでまとめてみました。

時間や予算面で制約を受ける中での作成の為、手作り感満載ではありますが、実践につなげて頂くための手助けとなれば幸いです。

なお、今回は、全ダ連に於いてジュニア育成教室・ジュニア普及指導員の各資格を取得されている先生方に「ジュニアダンスの手引き事例集」を配布させて頂く予定です。

ご活用頂いた上でご意見等賜り、更に良いテ

キストへと育てて参りたいと思います。

ご要望に応じ、教師協会の講習会などへの出張講習の実施の考えておりますのでご相談ください。

「ボールルームダンス用語解説辞典」(改訂補強版)

定価：5,390 円 (A-5 版 888 ページ)

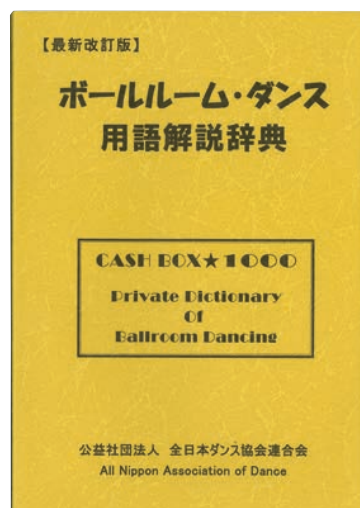
W147 × H210 × T36mm コンパクトサイズになりました。

ボールルームダンスに関わるあらゆる用語を A-5 版 888 ページにわたり懇切丁寧に解説。

ダンス用語解説、ダンス音楽・音楽用語の解説、ダンスの歴史解説、ダンス関連団体解説などなど。

これだけ多くのダンスに関する用語解説書は他に類を見ません。

個人でもお教室でも 1 冊は手元に置きたい解説辞典です。



全ダ連のホームページをご覧になった事がありますか？

リニューアルしたホームページには、ダンス教師として、また全ダ連の資格者として必要な情報が満載だけでなく、便利な機能が沢山付加されています。

今回、そのホームページの概要と新たに追加された便利な機能を皆様へお伝えしたいと思います。

大項目に①トップページ、②全ダ連について、③事業のご案内、④お知らせ、⑤全ダ連だより、⑥アクセス、とあります。各項目には様々な要素を掘り下げて解説してありますが、今回は、先生方とつながりのある項目を特筆してご紹介します。

② 全ダ連について：組織全体の説明がされています。

◇ 組織や役員、委員会、地域会一覧、正・賛助合わせて 110 の教師協会一覧、諸規定等について記載されています。組織の中でご自分が所属する教師協会など必ずご確認ください。

③ 事業のご案内：各事業について目的や規定などの説明がされています。

◇ ダンス教師試験 試験に関する規定や情報（更新申請書・変更届出書はパソコンから印刷可能です）

◇ 優良認定ダンス認定 認定に関する説明と全国の認定ダンス教室一覧を表示。

◇ 教材・教本出版 教本の訂正事項等（2019 年 10 月付新教材価格表・購入申込用紙が印刷可能です）

◇ ウェルフェアダンス指導 全ダ連に於ける福祉活動資格の種類（指導員認定講習申込書印刷可能です）、全国のウェルフェア指導員認定者一覧

◇ アマチュアダンス技術検定 アマ検の仕組み説明（アマ検実施教師協会一覧印刷可能です）

◇ ジュニアダンス普及指導 教師協会を仲立ちに個人を Jr 普及指導員として認定（普及指導員認定申請書印刷可能です）

★ 2020 年度中には、「ダンス教師試験受験申請書」も PC にてダウンロードが出来る様に計画しています。

④ お知らせ：各種料金改定、教本教材の改定・新規追加、試験に関する新たなお知らせなどを掲載。

⑤ 全ダ連だより：2013 年発行第 17 号から 2018 年発行第 21 号までの 5 年分の全ダ連だより全ページが掲載されています。

⑥ アクセス：全ダ連の住所・地図、皆様からのご質問など承る代表メールアドレス、ホームページアドレスが記載されています。

概略、以上の様な内容が掲載されています。「更新申請書」や「新教材価格表・購入申込用紙」他お手持のパソコンからプリント・アウト出来ます。大変便利になっていますので是非ご活用ください。

全ダ連は、会員の皆様へ最新の情報と便利な機能をご提供できるよう努力して参ります。



京都ロイヤルダンス教師協会
会長
松岡 徹二

当協会では、設立当初より長年ダンスを学んでいる生徒の方々に対し、自らの技術の客観的評価を正しく知る事の大切さを指導しています。そして、目標に対する達成感・充実感を得る事と、更なる技術の向上を目指し、ANAD アマチュア指導員への受験挑戦を積極的にすすめてまいりました。生徒の皆様のご理解とご協力を得て、現在では34名の5級から1級までの指導員を誕生させることができました。

今年度は、全関西ダンス教師協会（井上博司会長）、京都ダンススポーツ教師協会（長尾勝則会長）と当教師協会の3協会にて話しあい、指導員試験を合同にて実施する事とし、新たに3名の合格者を獲得する事ができました。

こうして複数の教師協会が合同開催をする事により、相互に知恵を出しあい、より充実した活動へとレベルアップが図れました。生徒の信用・信頼をより確かなものにする努力が指導員拡大へと繋がります。今回は、教師協会合同での活動メリットを実感する良い機会となりました。

ANAD 指導員の拡大は、教師協会の準会員として陣容の拡大につながり、経済的基盤の確保と組織強化に欠かせない側面をもっています。

と同時に、指導員資格取得者に対しては、合格後のケアが大切であり、これは全て教師協会の責務となります。その為、当協会では年2回開催の捺印講習（技術講習会）を全員参加とし、

やむなく欠席された方達には所属教室の先生方を中心に協会会長や理事がこれに協力し、アマチュア指導員の技術向上の補講を必ず実施しております。

また、毎年4月に「京都市長杯争奪戦」と併催している「ダンスフェスティバル IN 京都」に於いては、ANAD 指導員によるフォーメーション等も技術発表として披露頂いています。更に年2回開催の協会主催競技会では、受付や審査員のサポートなどスタッフとしてアマチュア指導員の皆さんに参加して頂いています。

事業開催の事前準備から当日の対応まで、様々な仕事を経験する事により、ANAD 指導員の方々には協会を支える立場としての自覚が芽生えます。

運営の苦労や工夫、また成功時の感動など、共感がうまれ技術指導を超える師弟関係の強化にもつながっているものと自負致しております。

プロ教師、ANAD アマチュア指導員を問わず、資格の取得が最終的な目標ではないと考えます。

資格を得た後、如何に努力と精進を重ねるかにより、真の結果が得られるものと確信します。今後共、アマチュア指導員の拡大に努力して参ります。

親しみやすい教室や教師協会、私達教師と共に真摯に社交ダンスに向き合って頂けるよう、協会一丸となって取り組んで参る決意です。

「京都市長杯争奪戦・ダンスフェスティバル IN 京都」開催風景

主催：京都ロイヤルダンス教師教会（会場：京都京都 KBS 大ホール）



認定試験用テキスト (ダンス教師資格試験ガイダンス)

新教材のご案内

【品番 5】

認定試験用テキスト (ダンス教師資格試験ガイダンス)

筆記試験において、従来の風営法問題からラテンの問題へと出題が変更になりました。実技試験の出題は、スタンダード WTFQ、ラテン CSRJ に変更になります。

4,180 円

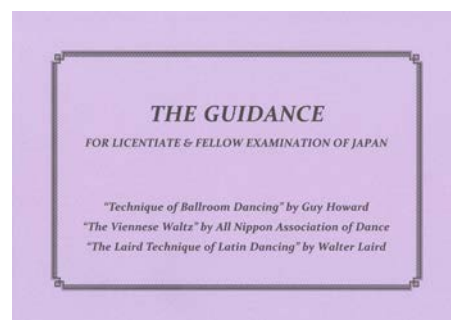


【品番 23】

ライセンスエート / フェロー試験ガイダンス

出題は、スタンダードは WTFQVw、ラテン CSRJ へと変更になっています。ガイダンス後半に、ヴェニースワルツの参考チャートを掲載しています。

7,700 円



ウェルフェアダンス指導員認定委員会活動報告とご参加のお願い

本紙に於いて「公益事業報告」を毎号掲載させて頂いておりますが、この活動にご尽力を頂いております全国の教師協会の先生方には、心より感謝申し上げます。

「ウェルフェアダンス」は全ダ連が独自に命名し商標登録を取得した「福祉ダンス」の総称です。車いすダンス、手話ダンス、ブラインドダンスを3本の柱として活動していますが、施設訪問時に於いては安全を第一に、様々な手法で入所者の皆さんの関心を得ながら、徐々に誰もが取り組めるダンスへと誘います。

「ウェルフェアダンス」の活動は、「ダンスを教える」ではなく、「楽しんで頂く」に全てがあります。それにはダンスの技術だけでなく、優しさや我慢強さ・忍耐力が要求されます。

人を引き付ける会話能力や一人一人への細やかな気配り配慮がこの活動には大切な要素であり、様々な障害を持つ方もおられる事から、継続的な「福祉ダンス活動」にはその条件に対応できるだけの勉強が必要となる訳です。それが「ウェルフェアダンス指導員認定委員会」の活動です。

まだまだ未完成な個所が多く見られる委員会活動ではありますが、高齢化社会の中で、施設という狭い環境で生活される方々の楽しみ、潤い、そしてリハビリの一助となる様、プロ・アマを問わず会員の皆さんは頑張っています。

★ 本紙では、香川県支部の横井先生ご夫妻の活動を「読売 香川スポーツ」掲載の記事をお借りしてご紹介させていただきます。休日毎に沢山の施設を定期的に訪問しウェルフェア活動をされています。

「公益活動」が主でありビジネスとはかけ離れていたこの活動が今や大きな転換期を迎えています。高額な入所費の老人ホームでは、生活に変化と潤いをもたらすために、生け花教室、茶道教室、絵画や陶芸教室、そして社交ダンス教室等と様々なジャンルの活動を取り入れ施設の魅力付けとしています。

全国の先生方へお願いします。活動にご賛同頂ける方には、この活動に是非お手伝いからお力添え頂きたいと思えます。こうした実績が社会的信頼を得て、更にビジネスへともつながります。

現在「ウェルフェア」の活動は、本部講習を受けたメンバーが未だ少数な為、限定された地域での活動に留まっていますが、徐々にその輪を広げていきたいと考えていますので宜しくお願い致します。

(ウェルフェア支部・地域活動者のご紹介)

支部活動	連絡先	地域活動責任者	連絡先
長野県 後藤 敏一	026-276-6233 (千曲市)	秋田市 加賀屋 斗茂子	090-5234-8290
本部 全ダ連本部	03-3506-8866 (東京都)	川崎市 野中 佳子	090-4374-2769 (埼玉県)
神奈川県 井上美由紀	090-2765-9722 (相模原)	西東京市 小原 榮子	090-9379-9796 (東京都)
香川県 横井 昭男	090-9559-5022 (高松市)	足立区 奥泉 共恵	090-2539-2333 (東京都)
熊本県 水野 総一郎	090-3327-1309 (天草市)	世田谷区 山田 かづ枝	090-6008-0322 (東京都)
		京都市 吉本 典子	090-5256-6559
		豊中市 川北 隆江	090-1440-1245 (大阪府)

車いすと一緒に

福祉ダンス・車いす社交ダンス研究会 グッドスマイル(高松市)



体験会で指導を受ける参加者たち

指導員の横井さん夫妻ら普及に努める

ウェルフェアダンス 支援施設で広がり



障害のある人や高齢者と一緒に楽しめる社交ダンス「ウェルフェアダンス」の楽しさを知ってもらおうと、11月に福祉ダンス・車いす社交ダンス研究会「グッドスマイル」(高松市)が発足した。普及に向け、協力者の育成が始まっている。

中心となっているのは、ウェルフェアダンス指導員の横井昭男さん(78)と妻の敏子さん(72)。約10年前から福祉施設などを回り、障害者と一緒に楽しめるダンスの普及に努めてきた。社交ダンスが共通の趣味だった夫妻は、昭男さんの定年退職



参加者(手本)を見せる横井昭男さん(右)



横井さん夫妻(前右)の2人の取り組みに賛同するたまたまのスタッフ

を機に、所有する土地にダンススタジオを開設。「車いすの人と一緒に楽しめたら」という敏子さんの提案がきっかけで、ウェルフェアダンスに取り組み始めた。普及を進める全日本ダンス協会連合会(東京都)に1年間間通い、2人で指導員の資格を取得。賛同する社交ダンスの講師や福祉施設スタッフらが集まって「グッドスマイル」をスタートさせた。

ウェルフェアダンスで大切なのは、安全面への配慮。「気持ちや体調をうまく言葉にできない人も多いので、かすかな表情

の変化で感情を読み取らなくてはならないこともある。話しかけたり、手を触ったりして、コミュニケーションを取ることが大事」だという。

11月に高松市の障害者支援施設「たまたま園」で行われた体験会には、同園のスタッフや福祉関係者ら9人が参加し、横井さん夫妻の指導で入所者と一緒に汗を流した。音楽に合わせて車いすをなめらかにリフトするのは、慣れやコツが必要で、参加者は真剣な表情でフリスやワルツ、童謡、演歌などに合わせて踊っていた。

指導員の資格を持つ同園の石丸裕子さんは「重い障害をもつ人が多いので最初は無理だと思っただけで、入所者が喜ぶ顔を見て考えが変わった。好きな曲が流れると生き生きしている」と目を細める。社交ダンスの指導者でもある石井二美子さんは「楽しみ方は色々。すぎな時間と共有できるこの活動が、もっと広まってほしい」。高松養護学校で働く香西順平さんは「車いすの扱いには慣れているつもりだったが、ダンスになると全く違う。基本を身に付けて職場でも実践したい」と笑顔

今年もご愛読ありがとうございました



次回は2020年1月10日に発行します。
来年もよろしくお願い申し上げます。

今後、体験会を定期的に開く予定と、昭男さんは「障害のある人もそうでない人も、音楽に合わせて体を動かせば自然と笑顔になれる」と、一緒にウェルフェアダンスを広めてくれる人を募っている。体験会への参加は無料。問い合わせは「グッドスマイル」事務局の横井さん(☎087・879・0870)へ。

掲載写真を関係者にお届けします

(詳細は中面)

A=191227-01
B=191227-02
C=191227-03



《開催報告》

2019年3月24日（日）第3回目となる「全ダ連 2019 ダンスフェスティバル」が東宝ダンスホールにて開催されました。

東宝ダンスホールは、ダンスのメッカとしての輝かしい歴史の幕を11月末に下ろす事が決まっております、参加者された多くの方々も名残を惜しんでの開催となりました。

早春の穏やかな日和にも恵まれ一人の欠員も無く、午前11時のドアオープンから午後3時半の終了まで、ダンスタイムを挟みながらトライアル、プロ・アマチャレンジ、アマデモ第1部、2部と充実した中に会は進みました。

遠路福岡から、また長野の松本からと多くの先生方からご参加を頂き、トライアル部門約70組、チャレンジ部門55組、アマデモ19組と前回を上回る出演を頂きました。ご出演の皆様には、日頃の練習成果を東宝ダンスホールのフロア一杯にご披露されてダンスを満喫された事と思います。

表彰式では参加者の笑顔と会場一杯の拍手に満たされ、そしてラストダンスを迎え最後となる東宝ダンスホールでのフェスティバルは無事幕を閉じました。

今後、会場を新たにしての開催となりますが、更なる出演者数の増加が期待されます。

《全ダ連後援 ダンスフェスティバル開催のお願い》

「ダンスフェスティバル」の開催は、地域会・教師協会（会員）等のご協力により開催され、沢山の方々に参加して頂けるよう努力し、正しいダンスの普及そしてダンス愛好家の拡大を目指そうとするものであります。

一方、主催される団体内の充実と活性化、所属会員それぞれの活動の更なる発展につながる事を目的としています。

全ダ連ではこの活動を推進する為、申請書類を審議・検討の上「全ダ連 後援」を積極的に行って参ります。全国の会員の皆様に於かれましては、是非この活動にご参加頂けます様、ご検討の程お願い申し上げます。

既に「後援」を受け活動されている教師協会も数件あり、京都市では「全ダ連」そして「京都市」並びに「京都市教育委員会」の後援を得て「京都市長杯争奪戦並びにダンスフェスティバル IN 京都」として毎年2回開催し、競技会を併催して大きな成功を収めておられる教師協会もあります。

【公益社団法人全日本ダンス協会連合会 後援「ダンスフェスティバル IN ○○（開催地域等）」】を統一したタイトルとして想定しています。

上記主旨をご理解頂き、開催シラバスと共に申請書をご提出ください。

詳細につきましては、全ダ連事務局までお問合せください。

会員の皆様のご利用をお待ち申し上げます。

デモンストレーション出場者



五十嵐 美代子／緒方 新一
鷺宮ダンス教室



鈴木 孝雄／蒔田 奈央子
川越 ドリーム・ダンススクール



伊藤 裕美／富田 陽子
福岡 トミタボールルームダンスアカデミー



上原 知子／金野 哲也
川越 ドリーム・ダンススクール



荒巻 友子／野本 雅裕
藤沢 ノモトダンスワールド



五味 正子／常谷 茂樹
長野 松本高等ダンス学院



チーム・ジュピター
(柴田真代／石見美紀／ミケ尻 直美／
小野塚 奈緒美／藤間 進)
久喜 フジマダンススタジオ



八島 實千代／富田 宗嗣
福岡 トミタボールルームダンスアカデミー



高見 早苗／長尾 勝則
京都 ナガオダンススタジオ

デモンストレーション出場者



小室 裕一／高野 恵
チョイスダンススタジオ



柴田 真代／藤間 進
久喜 フジマダンススタジオ



白鳥 美枝子／加後 裕之
草加 カゴ10 ダンススタジオ



INSIDE OUT
光宗 すみれ／徳永 純子／清水 和子／
野本 美幸
藤沢 ノモトダンスワールド



渡辺 溪子／原 レイナ
村松ダンス教室



吉川 君子／富田 宗嗣
福岡 トミタボールルームダンスアカデミー



周栄 妙子／長尾 勝則
京都 ナガオダンススタジオ



三ヶ尻 直美／藤間 進／小野塚 奈緒美
久喜 フジマダンススタジオ



高月 尚子／小川 純
小川純ダンススクール

チャレンジ杯・トライアル出場者



赤星 恵／福田 禎
福田ダンスアカデミー



中村 千恵子／常谷 茂樹
松本高等ダンス学院



佐藤 聡子／村松 昌弘
村松ダンス教室



奥村 優子／杉崎 雅彦
ファミリアダンススポーツクラブ



矢澤 君子／高田 力王
セカンドステップダンス教室



広野 英代／横田 尊春
小川純ダンススクール



小室 悦子／奥野 貴
チョイスダンススタジオ



池田 直実／原 レイナ
村松ダンス教室



齊藤 諭／小野塚 奈緒美
久喜 フジマダンススタジオ

チャレンジ杯・トライアル出場者



佐藤 よし子／福田 禎
福田ダンスアカデミー



加藤 奥弥／薄井 きみ子
セカンドステップダンス教室



高橋 信幸／蒔田 奈央子
川越 ドリーム・ダンススクール



松本 敏江／緒方 新一
鷺宮ダンス教室



利井 康子／横田 尊春
小川純ダンススクール



一ノ瀬 明／片山 麗伽
小嶋鉄治ダンススタジオ



山崎 洋子／福田 禎
福田ダンスアカデミー



中野 英子／高田 力王
セカンドステップダンス教室



片田 幸子／伊藤 真樹
横浜 デュオダンススクール

チャレンジ杯・トライアル出場者



近藤 智子／横田 尊春
小川純ダンススクール



川上 芳子／常谷 茂樹
松本高等ダンス学院



薬袋 秀樹／佐々木 久美
村松ダンス教室



富岡 次子／高田力王
セカンドステップダンス教室



植竹 弘子／金野 哲也
川越 ドリーム・ダンススクール



荻山 安子／福田 禎
福田ダンスアカデミー



稗田 素子／野本雅裕
藤沢 ノモトダンスワールド



石見 美紀／藤間 進
久喜 フジマダンススタジオ



星川 一美／緒方 新一
鷺宮ダンス教室

チャレンジ杯・トライアル出場者



松岡 陽子／常谷 茂樹
松本高等ダンス学院



吉川 君子／富田 宗嗣
福岡 トミタボールルームダンスアカデミー



清水 和子／野本 雅裕
藤沢 ノモトダンスワールド



加瀬 喜一／原 レイナ
村松ダンス教室



遠山 厚子／秋山 孝平
小川純ダンススクール



佐藤 和子／福田 禎
福田ダンスアカデミー



松井 紀子／蒔田 奈央子
川越 ドリーム・ダンススクール



半澤 瑛美／高田 力王
セカンドステップダンス教室



奥田 美恵子／横田 尊春
小川純ダンススクール

2019年度 公益事業報告（2019年4月1日～2020年3月31日）

社会奉仕活動事業

■北海道地域会（北海道ボールルームダンス教師協会）

会場名	グループホーム S O R A
訪問日	令和1年11月23日
訪問者	片沼正男 片沼陽子 他2名
参加者	50名
内 容	始めに、「ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。その後参加者全員でマンボを踊り楽しみました。

■東北地域会（青森県社交ダンス教師協会）

会場名	社会福祉法人 伸康会 平成の家
訪問日	令和1年5月29日
訪問者	中山義崇 中山路坪子
参加者	120名
内 容	始めに全員で健康体操を行い、アマチュアの演技発表の後、プロによるワルツとスローのデモンストレーションを行ないました。



■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	千曲市総合観光会館（地域高齢者・障がい者の皆様）
訪問日	令和1年5月18日
訪問者	後藤敏一 他4名
参加者	150名
内 容	車いすダンスを指導している生徒（柳沢富子）さんと共に「ワルツ」のデモンストレーションを披露した後、若手職員の方を含む会場の皆さんへ車椅子ダンスの指導を行い、これを大いに楽しんで頂きました。

■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	特別養護老人ホーム はにしな寮
訪問日	令和1年9月8日
訪問者	後藤 敏一 他10名
参加者	60名
内 容	毎年恒例化した訪問日に伺い、365歩のマーチで全員で行進を行い、その後車いすダンスを皆さんに体験して頂きました。手をふれ合い交流を深め、有意義な時間を過ごしました。

■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	恵愛地域交流ホーム
訪問日	令和1年12月19日
訪問者	後藤敏一 他6名
参加者	80名
内 容	車椅子ダンスのデモンストレーション・ワルツを車いす利用者である柳沢富子さんと披露し、その後、車いすダンスを皆さんに体験していただきました。



■中部地域会（フリーダム愛知県ダンス教師協会）

会場名	洪川公民館
訪問日	令和1年11月23日
訪問者	緑川弥寿郎 他5名
参加者	21名
内 容	第13回「ジョイフルダンスクラブ」（ブラインドダンス）の演技発表会に出場しました。緊張の中楽しみながら、練習の成果を披露できました。最後に、全員総当たりでの「ジルバ」を踊り盛大の中閉会しました。

■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

会場名	名古屋西幼稚園
訪問日	令和1年10月17日
訪問者	武澤秀一 武澤幸子
参加者	150名
内 容	ピアノの演奏に合わせて、保護者と園児でペアダンスを踊りました。最後に「ワルツ」のデモンストレーションを披露し、講師と一緒に記念撮影をして終了しました。

■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

会場名	ホテルナゴヤキャッスル（名古屋西幼稚園行事）
訪問日	令和1年11月24日
訪問者	武澤秀一 武澤幸子
参加者	300名
内 容	文化芸術の体験を目的とした行事の中で、ピアノの演奏に合わせて講師がペアダンスを披露し、その後に「ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

会場名	学校法人尾関学園 美里幼稚園
訪問日	令和2年1月20日
訪問者	武澤秀一 武澤幸子
参加者	200名
内 容	保護者と園児でカップルを組み、講師も一緒にピアノの演奏に合わせてペアダンスを踊りました。最後に「ワルツ」のデモンストレーションを披露し、記念撮影をしました。

■中部地域会（福井県ボールルームダンス教師協会）

会場名	アクティブあぐりわかばディサービス
訪問日	令和1年5月27日
訪問者	小埜和恵 他5名
参加者	35名
内 容	ワルツ・タンゴ・ルンバのデモンストレーションを7曲披露し、その後懐メロを歌いこれに合わせジルバ・ブルース・マンボを楽しく踊りました。

■中部地域会（福井県ボールルームダンス教師協会）

会場名	オアシス花園
訪問日	令和2年1月31日
訪問者	小埜和恵 他8名
参加者	20名
内 容	施設利用者の方々はやっと歩ける様子なので、輪になってマンボを踊り、ルンバとブルースは一人ずつ組んで、踊りました。カラオケの曲に合わせて身体を動かした事が嬉しくて、とても喜んで頂きました。

■中部地域会（福井県社交ダンス教師協会）

会場名	リハビリディサービス わかすぎ
訪問日	平成31年4月19日
訪問者	茂和男 他2名
参加者	32名
内 容	準備運動の後、マンボを踊りました。その後ワルツの曲でゆっくりと柔軟体操をおこないました。最後に、ワルツ・ルンバ・タンゴ・チャチャチャのデモンストレーションを披露しました。



■中部地域会（福井県社交ダンス教師協会）

会場名	介護ステーション あさがお
訪問日	令和1年5月21日
訪問者	茂和男 他3名
参加者	37名
内 容	マンボを踊った後、ワルツの曲で身体を動かしてもらいました。その後ワルツ・スローフォックスロット・ルンバ・チャチャチャ・等のデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会（福井県社交ダンス教師協会）

会場名	ひかりケアホーム
訪問日	令和1年7月3日
訪問者	茂和男 他3名
参加者	40名
内 容	椅子に座ったままで準備運動をしてもらい、その後ワルツの曲でゆっくりと身体を動かしてもらいました。最後に、ワルツ・ルンバ・タンゴ・チャチャチャ等のデモンストレーションを披露しました。

■近畿地域会（南近畿舞踏教師協会）

会場名	特別養護老人ホーム 美林
訪問日	令和1年6月23日
訪問者	横山安雄・受田真澄 他数人
参加者	50名
内 容	ワルツ・タンゴ・スローフォックスロット・ルンバのデモンストレーションを披露しました。準備運動の後全員で、ブルース・ジルバを練習し楽しみました。車いすの方々にも、フォローしながら踊って楽しんで頂きました。

■四国地域会（高知県社交ダンス教師協会）

会場名	グループホーム南十字星
訪問日	令和1年7月14日
訪問者	岩原和枝 楠瀬みき恵 窪添佐恵子 大石みどり
参加者	23名
内 容	始めにジャイブ・スローフォックスロット・サンバのデモンストレーションを披露しました。マンボの講習の後、全員で踊り楽しんで頂いたのち、ルンバのデモンストレーションを披露しました。



■四国地域会（高知県ダンス教師協会）

会場名	ちばさんセンター
訪問日	令和1年12月8日
訪問者	金岡真理 他13名
参加者	30名
内 容	社交ダンスを初めて見る方もおられ、デモは大いに喜んで頂きました。講習後に行ったマンボ大会には施設の役員の方々も参加され、大いに盛り上がりました。



■九州地域会（熊本県社交ダンス教師協会）

会場名	特別養護老人ホーム 南風苑
訪問日	令和1年10月21日
訪問者	水野総一郎、宮本清美、竹本隆二、 他、ウェルフェアダンス講座生9名
参加者	160名
内 容	施設の誕生会に合わせてこれに参加し、ルンバ・タンゴ・チャチャチャのデモンストレーションを披露しました。その後、リハビリを兼ねて、手話ダンスと車いすダンスを楽しんでいただきました。

■近畿地域会（主催者：滋賀県ダンス教師協会）

会場名	草津市立玉川小学校
訪問日	令和1年11月19日
訪問者	奥野、三谷組、吉田、山岡、松岡他 ANAD 指導員
参加者	200名
内 容	小学低学年の親子活動。大勢だったので、4ブロックに分けてマンボを踊った。優しいステップを1段階毎にクリアしていくと共に、見せ合いっこすることでライバル心をくすぐり集中力が切れることなく楽しい雰囲気の中で楽しめた。 最後に、訪問者皆に手作りメダルをかけてもらい嬉しかったです。

ウェルフェアダンス神奈川支部活動報告

「第6回 輪(WA)〜っと！ふれあいダンス交流会」成果報告

日 時	2019 年（令和元年）6 月 16 日（日）13：30～16：30
会 場	杜のホールはしもと（ミウイ橋本 8 階） 神奈川県相模原市緑区橋本 3-28-1（最寄駅：JR 橋本駅）
参加者	約 110 名
主 催	福祉ダンスボランティア団体 ふれあいの輪倶楽部 ウェルフェアダンス指導員 神奈川支部
内 容	ウェルフェアダンス（車いすダンス、手話ダンス、社交ダンス）の演技発表や 全員参加の講習会及びダンスタイムで楽しく過ごし盛会に終了した。



ダンスタイム



手話ダンス



社交ダンス・車いすダンス・手話ダンス



車いすダンストライアル



車いすダンス

第7回 輪(WA)〜っと！ふれあいダンス交流会

2020 年 6 月 21 日（日）午後 1：30 開始

杜のホールはしもと（最寄り駅：JR 橋本駅・京王線橋本駅）

※参加者・演技発表出演者（個人・団体）を募集しています。

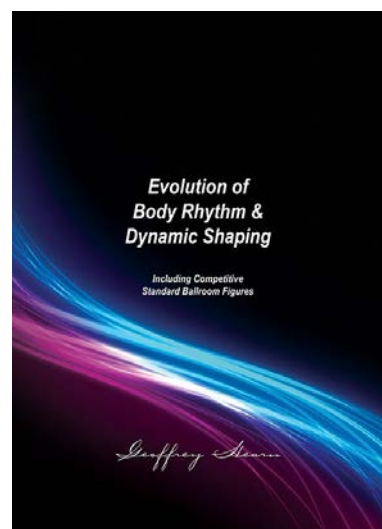
ジェフリー・ハーン著 《エボリーション・オブ・ボディ・リズム・アンド・ダイナミック・シェイピング》 が日本語版にて発刊

アドテク・スタンダードを更に「進化・発展」させた、略して《エボリューション（進化・発展）》は昨年英国で世界最高峰の技術書であると話題を集めた教本であります。

コンセプトは進化したボディ・リズムで踊る事であり、前著のアドテク・スタンダードから一貫して提唱している発達したボディ・リズム、それを最大限に発揮して踊るにはどうしたら良いかを丁寧に解説しています。

【特筆すべき内容】

- ◆ フィガー解説は、重力・遠心力・慣性といった物理的な助けを借りたボディのあらゆる機能を総動員して、フロア・クラフトを工夫して豊かな音楽性を表現する事を目指しています。
- ◆ ヴェニーズ・ワルツの基本となる9つのステップに付いても、ムーブメントの基本的な土台作り、レッグ・アクション（脚の動作）、フット・シェーピング（足が作る形）、ボディやヘッドを使って生じるスイング、スウェイ、フライト、ステップ・ホップ・アクション、そして美しいボディ・リズムを挙げて解説しています。特に音楽性やフレイジング（楽句とムーブメント）の重要性など、上級競技者が心得ていなければならない大切な事項が明記されています。
- ◆ 初めて、チャートへの女子スウェイが明記されており、これは常識を破る画期的な進歩です。 9,240 円
- ◆ ステファン・ヒリアー MBE & ジェニファー・ヒリアー（元スタンダード世界チャンピオン）
※ ダンスの技術と体の動きを言葉で変身させた教本の傑作である。この本を私たちの全生徒に推薦したい。
- ◆ ティモシー・ホーソン（元スタンダード世界チャンピオン）
※ どの様なボールルーム・ダンサーにも必要とされる技術的教示と共に、より加えて、アマルガメーションを正確に踊るために更なる手助けとなる。
- ◆ ヘーゼル・ニューベリー MBE（元スタンダード世界チャンピオン・パートナー）
※ 今日のダンサーと指導者の為に、高度にして明解な総合的な本として1冊にまとめたものであり、模範的で、私が最も敬意を払い称賛する本である。
- ◆ ドメニコ・ソアレ&ジオイア・チェラソーリ（元 WDSF・PD チャンピオン）
※ ダイナミックな動きを生み出す複雑な要素の一つ一つを判り易く説明している。指導のコツやアマルガメーションも含め、学び続けるすべてのダンサー、教師、審査員を助ける決定版になるだろう。



2020 年度（令和 2 年度）ダンス教師試験日程

試験のご案内(2020)

前期ダンス教師認定講習
2020年6月11日（木）

集合講習及び考査の詳細は地域会にお問合せください。

受験申請書類につきましては、全ダ連ホームページからダウンロードできるようになっております。

郵便でお取り寄せの場合は1部1000円＋税で販売します。

試験のご案内(2020)

後期ダンス教師認定講習
2020年11月12日（木）